

「千葉市中央区80・50を考える会」

令和5年度中間報告会 活動報告

令和5年10月30日

8050問題とは

80代の高齢の親と、50代の働いていない子どもが
外になかなか助けを求められないまま過ごし、
親が介護状態になったり、亡くなったりした後に、
子どもが生活できなくなる問題

このような状況の方を中央区から一人でも減らしたい！

→中央区80・50問題を考える会を立ち上げました

参加メンバー

- ・千葉市こころの健康センター
- ・千葉市あんしんケアセンター
- ・千葉市ひきこもり地域支援センター
- ・中央区障害者基幹相談支援センター
- ・民生委員児童委員協議会
- ・千葉市生活自立・仕事相談センター中央
- ・千葉障害者キャリアセンター
- ・地域活動支援センター オリーブ亥鼻

目的

8050問題を抱えるご家庭を早期発見し、
地域で支える仕組みづくりを行う



1. 困りごとを相談できる地域づくり
2. 問題解決のための支援体制づくり

令和5年度活動計画

1. 困りごとを相談できる地域づくり

- ①市民向け講演会（継続）
- ②町内自治会を対象にした地域勉強会（継続）

2. 問題解決の支援体制づくり

- ①専門職向け研修会の実施（継続）
 - 民生委員・ケアマネージャー・相談支援専門員向けの勉強会
- ②支援につながっていない人への対応を検討

活動実績

第1回 4月 21人 今年度の活動内容、講演会の検討

第2回 5月 13人 事例検討、講演会の検討

第3回 6月 12人 事例検討、講演会の検討

第4回 7月 16人 専門職向け勉強会打ち合わせ

7月28日 92人 専門職向け勉強会

【8050問題の基本理解と支援者連携について】

第5回 8月 18人 講演会の検討

第6回 9月 18人 講演会準備

9月30日 152人 市民向け講演会

【8050問題を考える会講演会 それぞれのきっかけ～事例をもとに～】

第7回 10月 15人 講演会振り返り

千葉市中央区8050を考える会 主催

支援者向け研修

8050問題の基本理解 と支援者連携について

2023年7月28日(金)

13:30~15:30

<講師>

大正大学名誉教授 近藤直司先生

対象:あんしんケアセンター職員・ケアマネージャー
各区基幹センター職員・相談支援専門員
その他8050家庭の支援に関わる方

オンライン・公開

後日、録画配信もあります
(ご希望の方は、下記のフォームより
お申し込みください)

申し込み

下記よりフォームの入力お願い致します



<https://forms.gle/v5476VqAjRzPKfmA9>

問い合わせ

千葉市中央区障害者基幹相談支援センター

TEL:043-445-7733

FAX:043-497-2127

MAIL:chuo-kikan@cckikan.or.jp

担当:伊藤

専門職向け勉強会 (7月)

8050問題の基本理解と

支援者連携について (オンライン)

- ◆ 講師:大正大学名誉教授 近藤直司先生
- ◆ 対象:あんしんケアセンター職員・ケアマネージャー
各区基幹センター職員・相談支援専門員
その他8050家庭の支援に関わる方
- ◆ 参加者:92名

入場無料
どなたでも

8050 問題も考える会 講演会

それぞれのきっかけ ～事例をもとに～

日時
2023年
9月30日(土)

受付開始 13:00～
講演会 13:30～16:20
個別相談会 16:30～16:45

会場
・千葉市役所 新庁舎2階
XL会議室(201・202・203)
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号
できるだけ公共交通機関をご利用下さい。
市役所Pは有料となります。

・オンライン配信 オンライン配信あり
(要申し込み)

申し込み先・問合わせ先
電話 … 043-445-7733
FAX … 043-445-7785
メール … chibachuo8050@gmail.com
お申し込みフォーム … 

当日申し込みOK

プログラム

挨拶 13:30～13:40

講演会

第1部 [13:40～14:40]
つながるきっかけ
～事例をもとに～
千葉市ひきこもり地域支援センター所長
平田 智子氏

第2部 [14:55～15:25]
8050問題とスティグマ
～なぜ支援を拒否するのか～
医師・千葉市こころの健康センター所長
稲生 英俊氏

第3部 [15:40～16:20]
支援者座談会
「支援のターニングポイント」

個別相談会 16:30～16:45
協力団体スタッフが直接お話を伺います。

市民向け講演会(9月)

8050問題を考える会講演会 それぞれのきっかけ～事例をもとに～

第1部 つながるきっかけ～事例をもとに～
千葉市ひきこもり地域支援センター 平田智子氏

第2部 8050問題とスティグマ～なぜ支援を拒否するのか～
千葉市こころの健康センター所長 稲生英俊氏

第3部 支援者座談会 支援のターニングポイント

参加人数など



◆ 参加人数

会場88人、オンライン 64人

【合計152人】

◆ 個別相談

千葉県ひきこもり地域支援センター 2人

中央区障害者基幹相談支援センター/千葉県障害者キャリアセンター 1人

今後の活動予定

1. 困りごとを相談できる地域づくり

①町内自治会を対象にした地域勉強会（継続）

2. 問題解決の支援体制づくり

①専門職向け研修会の実施（継続）

→民生委員・ケアマネージャー・相談支援専門員向けの勉強会

②毎月の事例検討会（継続）

→事例集、スキーム作り、掘り起こしの方法を探る

今後の活動予定

第8回 1 1月 地域向け勉強会、支援者向け勉強会について

第9回 1 2月 支援者向け勉強会

第10回 1月 今後の活動について検討

第11回 2月 地域向け勉強会

第12回 3月 今後の活動について検討

付帯条件に対する取り組みについて

1. 市関係部署と連携・協力し、事業に取り組むこと

- ・市民向け講演会について、地域振興課の協力を頂き、中央区自治会長宅へ案内を送付することができた。そのおかげで、11地区の方から連絡を頂き、回覧板にて配布して頂けた

- ・市民向け講演会へ千葉市の後援を頂いた

- ・市民向け講演会・座談会に、行政からとして中央区健康課の方にも登壇して頂いた

- ・8050家庭のケースの相談を、行政からも頂くようになった

ご清聴ありがとうございました